

まつばら和生市政報告

走り続ける…

消防団特別点検の演習で走る

スポーツ少年団指導員リレーで走る

市民との約束を交わすため走る

岐阜まつり宵宮で地域の仲間と走る

京町小運動会に金華小PTAとして参加、交流して走る

【平成19年下期議会報告】

○岐阜市議会 9月定例会 9月4日～9月28日
○岐阜市議会11月定例会 11月20日～12月10日

▼審議可決された主な議案は、以下のとおりです。

<9月議会>

- ・名鉄柳津駅周辺整備費、高齢者バス優待乗車券をICカード化するシステム改修費、道路・河川等の基盤整備費の追加など、補正予算関係3議案（17億8千余万円）。
- ・平成18年度企業会計（市民病院事業・中央卸売市場事業・上下水道事業）の決算認定4議案。
※市民病院事業は11年ぶり赤字（▲9千余万円）。
- ・市営住宅の暴力団員や市民税及び使用料滞納者の入居を制限・20年4月から管理を岐阜県住宅供給公社に代行させる市営住宅管理条例の一部改正、21年4月から寿松苑を民営化する条例改正（条例廃止）など、条例関係12議案。
- ・防災行政無線設置の工事請負契約の締結（予定価格1億5千万円以上は要議決）、林春雄氏（市議会議員15期）の名誉市民の推挙など、その他11議案。
- ・いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書など、議員提出の意見書5議案。
- ・立命館からの市岐商移管の提案に関連し、岐阜市の高等学校教育に関し開かれた議論と情報公開を求める請願を採択。

<11月議会>

- ・椿洞の産業廃棄物不法投棄の行政代執行に向けた基本設計費、消防団芥見分団本部の建設用地購入費、沖ノ橋保育所の耐震補強工事費など、補正予算2議案（3億5千余万円）。
- ・職員の若返りや共済費負担金率の引き下げなどの結果、給与費の減額補正1議案（▲5億5百余万円）。
- ・平成18年度一般会計・特別会計の決算認定（一般会計=歳出総額1,281億4千余万円・特別会計12事業=歳出総額1,246億4千余万円）の決算認定1議案。
- ・伊奈波地区地区計画の区域内における建築物等の制限、岐阜公園大宮町駐車場の完成に伴う使用料制定など、条例関係13議案。
- ・開発及び寄付採納による市道路線の認定、教育委員会委員任命の同意など、その他4議案。
- ・原爆症認定に関する意見書など、議員提出の意見書5議案。

▼松原和生は、9月定例会の代表質問に登壇し、

- 岐阜市総合計画基本計画策定（市長・企画部長）
 - 産業廃棄物不法投棄事案の対応（環境事業部長）
 - 後期高齢者医療制度（市民福祉部長）
 - 岐阜町発祥の地・まちなか歩き構想（英副市長）
 - 電算のシステム障害（成原副市長）
 - 岐阜市中心市街地活性化基本計画（英副市長）
- の6項目について、市の姿勢を糾しました。

若さに経験をプラスして今…

未来へ…変わる勇気

岐阜小学校の誕生(金華小と京町小の統合)まで、あと数ヶ月となりました。地域には複雑な思いもある中、子ども達の未来のために決断し、進められてきました。その願いに叶う素晴らしい学校を創るよう、新校舎の計画、コミュニティ・スクール(市内初)、通学路の安全等々…、統合に係る課題の解決に、地元議員として全力で取り組んでいます。未来のために変わる勇気を持ったことは、行政が最もお手本とすべき所であり、議会の場でも変化を恐れず、改革に挑戦したいと改めて思っています。

まだまだ若い松原和生に対し、今年も変わらぬご指導をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



ホームページのご案内

松原和生ホームページに、たくさんのお問い合わせを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしています。

The website features a large portrait of Kazuo Matsubara at the top right. To his left is a sidebar with a menu containing links like HOME, プロフィール (Profile), 活動日誌 (Activity Log), 私の思い (My Thoughts), まちづくり (Community Development), 議会での役割 (Role in the Diet), 本会議の質問 (Question in the Diet), 議会だより (Diet Report), メール (Email), 揃示板 (Bulletin Board), リンク (Links), and ギャラリー (Gallery). Below the menu is a small illustration of a person. At the bottom of the page, there is a message in Japanese and the year 平成二十年 三月 (March 2008).

<http://www.matsubara-kazuo.jp>

プロフィール

昭和39年
昭和58年
昭和62年
昭和62年
平成11年
平成15年
平成19年

12月、岐阜市生まれ 山羊座・B型・たつ年
岐阜教育大学附属高等学校を卒業
愛知大学法経学部法学科を卒業
名古屋鉄道株式会社に入社
営業推進部リーダー、岐阜支店人室係長
岐阜市議会議員に初当選(34歳)
岐阜市議会議員に2期目当選(38歳)
岐阜市議会議員に3期目当選(42歳)
この間、岐阜市監査委員
建設委員長、議会運営副委員長
全ての常任委員会委員等を歴任

地域にて

金華自治会連合会相談役
末広町北組自治会長
金華小学校PTA副会長
金華青少年育成市民会議顧問
金華クラブスポーツ少年団顧問
金華体育振興会相談役
岐阜中消防団金華分団班長
東海若手市議会議員の会岐阜県支部長
名鉄労連岐阜地域協議会相談役
愛知大学同窓会岐阜支部相談役

資 格

教員免許 高校・中学(社会)
総合旅行業務取扱管理者

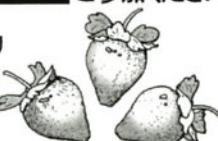
家 族

妻と長男・二男(金華小学校)の4人家族

まつばら和生後援会
親睦旅行のご案内 ランチバイキング&いちご狩りと初詣

伊良湖いちご狩りと豊川稻荷

お気軽に
ご参加ください



☆出発日 平成20年2月10日(日曜日)日帰り

☆集合 伊奈波神社前広場 午前7時30分

☆会費 6,000円

☆行程 伊奈波神社前広場～岡崎八丁味噌(見学)～
～豊川稻荷(参拝)～伊良湖(ホテルにてバイキングの昼食)～
～いちご狩り(食べ放題)～ラグーナ蒲郡(ショッピング)～
～伊奈波神社前広場(午後7時過ぎ頃予定)

☆申込先 まつばら和生後援会(電話264-4853)まで

※2月5日までにお申し込みください。

但し定員を超えた時に締め切る場合があります。

皆様には、日頃からお世話になり誠に有り難うございます。
岐阜市を取り巻く状況が厳しい中「まつばら和生」市議には
私たちのため一層頑張って貢献なければなりません。この親
睦行事にご参加を頂き、若き「まつばら和生」市議に叱咤激励
を賜りますよう宜しくご案内申し上げます。

まつばら和生後援会長 西野洋一

キ-----ト-----リ-----

「伊良湖いちご狩りと豊川稻荷」 参加申込書 平成 年 月 日

ご氏名	お電話
ご住所	

※ご記入の上、会費を添えてお申し込みください。

岐阜市末広町12番地9 ☎500-8042
TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

E-mail info@matsubara-kazuo.jp
<http://www.matsubara-kazuo.jp>

●市政へのご意見…ご相談…お気軽にご連絡ください。

市政の話題／地域の動き

立命館から市岐商移管の提案

学校法人立命館から市立岐阜商業高校の移管（中一貫の付属校を開設）を提案されています。市議会では意見が衝突し、与党の自民系・民主系とも会派内で賛否が割れています。賛成意見は、「30~40歳代が居住地を選ぶ時、子どもの教育環境が大きな要素となっており、有名私学の誘致は名古屋圏や近隣市町から本市への居住を促す有効な都市活性化策となる。市岐商の進学志向や地元就職率の低下など建学の目的が変わってきた。財政負担の軽減。校舎が老朽化し、建て替えに20~30億円が必要等々」。一方、反対意見は、「無償譲渡または無償貸与という市財産の取り扱い。今までの実績の評価。卒業生・在校生の気持ち。関係者や議会への説明不足。既存の私学経営への悪影響等々」。しかし、相手方は何時までも返事を待ってはくれません。時間切れとなる前に、市民に開かれた議論を経た回答を示さなければなりません。

岐阜市立岐阜商業高校=市制80周年を記念して昭和44年に開校。当初は男子校だったが、平成10年から男女共学になった。情報処理科と経営管理科の2学科があり、野球部が夏の甲子園に3回出場するなど部活動も盛んである。
※学校法人立命館=立命館大学、立命館アジア太平洋大学の2大学と4高校、4中学校、1小学校を構成する。一昨年の4月には、滋賀県守山市立の高校の移管を受け、中高一貫の立命館守山高校を開校させた。

後期高齢者医療制度

平成20年4月から75歳以上の方を対象とした、後期高齢者医療制度がスタートします。

これまで75歳以上の方は、国民健康保険や社会保険などの医療保険に加入しながら、それらの拠出による老人保健医療制度で医療を受けてきました。しかし、高齢化社会が急速に進行する中、4月からは、独立した医療保険である後期高齢者医療制度で医療を受けることに変わります。

岐阜県後期高齢者医療広域連合では、保険料年額を均等割額(39,310円)+所得割率(7.39%)と決めました(低所得者には均等割額を軽減)。年金が年額18万円以上の方は年金から天引きとなり、岐阜県の平均保険料は月額6,300円(年額75,593円)となっています。社会保険の扶養があった方は、扶養から外れ、新たに納めていただくことになります。また、国民健康保険では世帯としての上限が56万円ですが、2つの医療制度に分かれられるため、一部世帯では合算した保険料は増加すると想定されます。一方、給付(医療窓口での患者負担)は、基本的に変わりません。

衆議院の解散総選挙が近いと言われる中、与党では特に初年度の激変緩和措置を設ける予定ですが、正式決定まで至っておらず、スタートを前に、準備にあたる市町村は対応に苦慮しています。私たちの会派が関係する政党(民主党)は、国会で後期高齢者医療制度について反対に回っています。しかし、法案が成立し、地方の現場に下りてきた今は、市民への周知など、混乱が生じないよう、確実に準備を進めておかなければなりません。

※「後期高齢者」という言葉は、あまりいい表現と思いません。

ありがとう金華小学校

岐阜小学校の誕生(金華小と京町小の統合)まで、あと数ヶ月となりました。校歌や校章、新校舎の設計図も固まりつつあり、残された課題を4月に間に合わせよう、学校・PTA・地域で力を合わせて取り組んでいます。

閉校に関連して、思い出を胸に刻み、歴史を後世に残すため、航空写真の人文字(ありがとう135年、金華小・すばらしい未来へ)の撮影、サラマンカホールで金華小校歌の録音(ピアノ伴奏・オーケストラ伴奏)等が行われました。今後は、3月29日(土)に金華小閉校記念行事が地域の実行委員会を中心に計画されますが、金華小としての最後に、大勢の地域の皆さん参加される行事になればいいと思っています。また、135年間の歩み・学校の四季の様子・地域との交流などをまとめた金華小記念誌(金華小校歌のCDレコード付き)が刊行され、希望の方には実費程度でお分けする予定とのことですので、ぜひご覧になられてはいかがかと存じます。

子ども達と金華・京町地区の未来のために、残された統合に関する宿題や、4月以降に予想される心配を解決するよう力を尽くしていかたいと思っています。

※平成20年4月、現・京町小を仮校舎に、金華小と京町小が統合されて岐阜小学校が誕生し、平成22年4月、現・金華小に完成する新築の校舎に移転します。尚、現・京町小跡地には、岐阜小・明徳小・本郷小が通う中学校が平成24年4月に新設される計画です。

来春統合、岐阜市・金華小で思い出空撮



人文字を形作る児童や地域住民ら=岐阜市大工町、金華小学校



来春閉校、思い出の熱唱

△平成20年4月、現・京町小を仮校舎に、金華小と京町小が統合されて岐阜小学校が誕生し、平成22年4月、現・金華小に完成する新築の校舎に移転します。尚、現・京町小跡地には、岐阜小・明徳小・本郷小が通う中学校が平成24年4月に新設される計画です。

児童、保護者ら岐阜市で音楽会

DVDに保存 金華小の校歌

△

一般会計決算総額
歳入…1,374億5,657万円
歳出…1,281億4,114万円

※「一般会計」とは、左表のように基本的な行政運営を網羅する会計です。岐阜市では別に、特定の事業を行う「特別会計」(競輪・国民健康保険・老人保健医療給付・母子専用福祉資金貸付・介護保険・廃棄物発電・食肉地方卸売市場・観光・土地面面積整理・駐車場・育英資金貸付・薬科大学附属病院の1・2・会計)と独立採算を追求する「企業会計」(病院・中央卸売市場・水道・下水道の4会計)を設けています。

市民の皆さん1人あたりの決算額

平成19年3月31日現在 人口422,593人

市	歳入	歳出
個人市民税	48,885円	67,818円
固定資産税	62,875円	37,960円
その他市税	38,842円	37,584円
合計	150,602円	36,868円
諸 収 入	25,690円	30,314円
国・県支出金	44,755円	26,347円
商 工 費	(商工業の育成、観光の振興など)	26,221円
地 方 交 付 税	23,438円	40,114円
そ の 他	80,784円	合 計
	325,269円	303,226円

校章や顔文字 形作る

来春の小学校統合で校舎が新築される岐阜市大工町の金華小学校で四月、人文字の航路写真撮影が行われる。地域住民や児童らが價値高く、なに校舎の思い出を持つこと。同校舎は、現金で金華小と京町小が統合して使用すること。その後現金で金華小に新築される校舎に移ることが決まっている。人文字を作るのは同校PTAだ。市立岐阜小学校は、伊奈波中三年生の父である金澤さんによると、「人文字を作るのは、金華小の名前と校舎がないままだった。」といふ想い出があった。と感

